令和７年度

富山県立大学大学院
看護学研究科(博士後期課程)

学生募集要項

富山県立大学大学院看護学研究科入学試験実施本部

〒930-0975
富山県富山市西長江 2-2-78
TEL 076-464-5410（代表）
ホームページアドレス https://www.pu-toyama.ac.jp/
メールアドレス admission@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学大学院看護学研究科（博士後期課程）

教育理念（育成する人材像）

看護学の専門領域に関する教育・研究を自立して行い、多元的・多角的視点から、地域や社会の保健医療福祉のニーズに対応し、看護学を発展・牽引する高度な研究能力及び豊かな学識を備えた人材を養成することとしている。

教育目標

富山県立大学大学院看護学研究科博士後期課程の教育目標として次の３つを掲げます。

1　看護職者としての倫理観と多元的・多角的視点、高度な専門知識と研究能力を有し、地域や社会における多様なニーズに対応するため、科学的に課題解決する能力がある人材を育成する。
2　看護現象に焦点をあて、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて必要な看護ケアを科学的思考に基づき考究し、研究成果に基づき看護実践を牽引する人材を育成する。
3　科学的課題解決能力・自立的研究能力を有し、地域や社会の発展に寄与できる看護教育・研究者および看護実践の指導者を育成する。

入学者受入れ方針［アドミッション・ポリシー］

富山県立大学大学院看護学研究科博士後期課程では、上記の教育理念、教育目標を踏まえ、本研究科（博士後期課程）の入学者には、看護師資格を有する次の素養をもった人を求めます。

1　看護に関する高度な知識と実践能力を有する人
2　看護学の教育・研究に深い関心と本質を探究する論理的思考力を持ち、看護研究に関する基礎的能力を有する人
3　地域や社会の保健医療福祉における多様な課題解決に向けて主体的に取り組む意欲のある人

＜入学者選抜の基本方針＞

アドミッション・ポリシーに基づき、看護に関する高度な知識と実践能力を有する博士後期課程で教育を受けるにふさわしい能力・適性を備えた人材を的確に見出すため、学力試験と口述試験を組み合わせた試験を行い、出願書類の内容等を総合して選抜します。

目次

1　募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
2　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3　出願手続　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～4
4　選抜方法・配点及び選抜試験期日　・・・・・・・・・・・4
5　選抜試験会場　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
6　合格者発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
7　入学手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～6
8　入学料・授業料等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
9　注意事項　・・・・・・・・・・　・・・・・・・・・・6
10　その他　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

富山県立大学大学院看護学研究科（博士後期課程）案内

1　看護学研究科の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・7
2　社会人に対する配慮　・・・・・・・・・・・・・・・・・7
3　修了の要件　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4　教育課程表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
5　指導教員・研究指導内容一覧　・・・・・・・・・・・・9

＊冊子の学生募集要項は配布していません。本学ホームページからダウンロード・印刷してください。

令和７年度富山県立大学大学院看護学研究科(博士後期課程)学生募集要項

1 募 集 人 員

専　　攻	募 集 人 員
看護学専攻	２名

2 出 願 資 格

看護師資格を有する者（令和７年３月までに取得見込みの者を含む。）で、次のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第１項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第９号）第５条の２に規定する専門職学位をいう。以下この項において同じ。）を有する者

(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第１条第２項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

(6) 外国の学校、第４号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者

(8) その他に、学長が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者

※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

(1) 出願手続方法

出願書類等を取りまとめて、市販の角形２号封筒（240 ㎜×332 ㎜）に入れ、出願期間内に『書留速達郵便』で郵送すること（封筒の表書きには「大学院看護学研究科　博士後期課程　出願（もしくは出願資格）書類在中」と朱書きすること）。

なお、本人が直接持参してもよいが、この場合でも市販の角形２号封筒（240 ㎜×332 ㎜）に入れること。

（窓口対応時間　8:30 ～ 17:00）

(2) 事前相談

入学志願者は、出願前に指導を希望する教員と教育・研究等に関する方向性について、必ず相談すること。（募集要項９頁参照）

(3) 出願期間

令和６年 12 月９日（月）～ 12 月 13 日（金）
（期間内必着とする。）

郵便事情を考慮して余裕をもって郵送すること。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、令和６年 12 月 12 日（木）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(4) 出願資格の審査

出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類を、**令和６年 11 月 25 日（月）**までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

所定の様式は本学 Web サイトからダウンロードすること。

提　出　書　類　等	摘　　要
①　出願資格認定申請書	（所定の様式）
②　成　績　証　明　書 （※）	最終出身校が発行し、厳封したもの
③　業　績　調　書	本学所定の様式に必要な事項を記載したもの（所定の様式）
④　研究論文の写し１件 及びその要旨	研究論文は査読のある学術雑誌に筆頭者として掲載されたもの ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 （日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入）（所定の様式）
⑤　出願資格(6)に関する書類	出願資格(6)該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。
※ 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を審査書類とあわせて提出すること。

(5)　出願手続先
富山県立大学富山キャンパス
事務部教務学生課入試・学生募集グループ
〒９３０―０９７５
富山県富山市西長江２－２－７８
℡０７６―４６４―５４１０（代表）

(6)　出願書類等（提出された書類の返還は行わない。）
様式は本学 Web サイトからダウンロードすること。

出　願　書　類　等	摘　　要
①　入　学　志　願　票	（様式－1）
②　修　士　課　程　修　了 （見　込）　証　明　書 （※）	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの （本学出身者は提出不要）
③　成　績　証　明　書 （修士課程） （※）	出身大学院の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの （本学出身者は提出不要）
④　看護師、保健師、助産師のいずれかの免許証の写し	看護師、保健師、助産師のいずれかの免許証の写し（A4 版） （取得見込みの者は、国家試験受験資格取得見込証明書を提出すること。）
⑤　受　験　票　・　写　真　票	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 ㎝×横 3 ㎝、出願受付日前 6 か月以内に単身で撮影した写真の裏面に氏名を記入し､定められた枠内に貼付すること。（様式－2）
⑥　返　信　用　封　筒	受験票の送付に使用するので、市販の長形３号封筒（120 ㎜×235 ㎜）に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、４１０円切手を貼付すること。（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑦　入　学　考　査　料	３０，０００円 本学指定の「令和 7 年度富山県立大学入学考査料振込依頼書博士後期試験用」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、「入学考査料納付確認票」（様式－3）に全面をのり付けして出願書類に同封すること。 なお、本学大学院看護学研究科（修士課程）を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要

出　願　書　類　等	摘　　要
⑧　TOEIC スコア	本学の入学者選抜に係る出願期限から過去 3 年以内（令和 3 年 12 月 14 日以降）に受験した TOEIC L&R（公開テスト）の成績を証明する書類等を、下記のいずれかの方法で提出すること。 ＜提出方法＞ ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード 00040701） ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 ＊ TOEIC-IP の団体テストの成績は利用できません。 ＊ 出願期間内にスコアの提出が間に合わない場合は、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式（TOEIC のスコア「未提出理由書」（博士後期課程））に必要事項を記載したものを出願時に提出し、その上で、令和 7 年 1 月 10 日（金）の 13 時までにスコアを提出すること。 ＊ スコア提出後に、別のスコアを再提出したい場合は、事前に連絡の上、令和 7 年 1 月 10 日（金）の 13 時までにスコアを提出すること。 ＊ TOEIC L&R（公開テスト）は、実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑨　修士論文等の要旨	論文の要旨（修了見込み者については、現在の研究内容の概要） ※ 要旨・研究内容の概要は、日本語又は英語で記入すること。 （日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入）（様式－4） （(4) 出願資格の審査で出願が認定された者は、(4)の提出書類「④研究論文の写し 1 件及びその要旨」の要旨をこれにかえて提出することもできる。）
⑩　研　究　計　画　書	本研究科での研究計画書 （日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入）（様式－5）
⑪　そ　の　他	ア　外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票（市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されない場合は旅券の写し)）及び保証書（様式－6）を提出すること。 なお、出願書類には、この住民票記載の氏名を用いること。 イ　出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 ウ　いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。) ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ 「振込受付証明書」を貼付した入学考査料の返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページで確認するか、本学へ問い合わせること。 エ　障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 令和 6 年 12 月 3 日（火）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他

出　願　書　類　等	摘　　要
	オ　連絡先 富山県立大学富山キャンパス 事務部教務学生課入試・学生募集グループ 〒９３０－０９７５ 富山県富山市西長江２－２－７８ ℡０７６-４６４－５４１０（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。
※ 出願資格審査で認定を受けた者の②及び③の書類の提出について
②の書類について、修了（卒業）証明書（最終学歴として記載した学校等の長が発行したもの）を提出すること。
③の書類について、出願資格審査で提出されている場合は、出願手続きで提出する必要はありません。
※ 証明書の氏名が出願時と異なる場合（例：旧姓）は、戸籍抄本を出願書類とあわせて提出すること。

4　選抜方法及び選抜試験期日

(1)　選抜方法
英語及び口述試験等を総合判断して行う。

(2)　英語試験
英語試験については、事前に提出された TOEIC L&R のスコアによる。

(3)　口述試験
修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。
修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて 15 分程度で発表する。
研究内容及び研究計画等について質疑を行う。

(4)　選抜日程
①学力試験日

令和 7 年 1 月 13 日(月・祝)

②試験当日スケジュール

試験科目	試験時間
口述試験	14:30～

（注１）学力検査を一部でも受けなかった場合は「失格」とする。
（注 2）口述試験については、集合時刻（別途案内）を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5　選抜試験会場

富山県立大学（富山キャンパス）
〒９３０－０９７５
富山県富山市西長江２－２－７８
℡０７６-４６４－５４１０（代表）
※富山キャンパスには駐車場をご用意しておりません。当日は、公共交通機関等をご利用いただき、会場までお越しください。

6　合格者発表

令和 7 年 1 月 31 日（金）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページに掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。
なお、合否についての電話その他の問い合わせには一切応じない。

7 入 学 手 続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、**『書留速達郵便』**で郵送すること。
（封筒の表書きには「大学院看護学研究科（博士後期課程）入学手続書類在中」と朱書きすること。）
なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和７年２月18日（火）～ 20日（木）（期間内必着とする。）
持参された書類の受付時間は、午前９時から正午まで及び午後１時から午後５時までとする。
郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学富山キャンパス
事務部教務学生課入試・学生募集グループ
〒９３０－０９７５
富山県富山市西長江２－２－７８
℡０７６-４６４－５４１０（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提出書類等	摘要
① 誓約書	（所定の用紙）保証人が必要
② 入学料	ア 金額　２８２，０００円 （富山県の住民の場合　１８８，０００円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写真（１枚）	正面上半身無帽、背景なし、縦４㎝×横３㎝、入学手続日前６か月以内に単身で撮影したもの 裏面に氏名を記入すること。
④ 修了証明書等（※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返信用切手	１１０円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ その他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

※ 入学料は令和６年４月現在
※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは１親等の親族が、令和６年４月１日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

② **入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。**

③ いったん納付された入学料は次の場合を除き、返還しない。
ア 入学料を過払いした場合
イ 入学料を二重に払い込んだ場合
＜返還請求方法＞
「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。

送付先：富山県立大学富山キャンパス

事務部教務学生課入試・学生募集グループ
〒９３０－０９７５
富山県富山市西長江２－２－７８
℡０７６-４６４－５４１０（代表）

④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学料・授業料等

(1) 入学料・授業料等

区　　分	金　　額	備　　考
入学料	２８２，０００円	本学大学院看護学研究科修士課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学料は不要
富山県の住民	１８８，０００円	
授業料	５３５，８００円（年　額）	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としになる。
学生教育研究災害傷害保険料	４，１５０円	３か年分
後援会費	１０，０００円	３か年分
同窓会費	１０，０００円	入会時のみ（既に入会されている者は不要）

※ 金額は、いずれも令和６年４月現在。年度によって変わることがある。
在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 注 意 事 項

他の受験生への感染拡大を防止するため、下記に該当する者は受験できません。

学校保健安全法施行規則において出席停止が定められている感染症に罹患し、入学試験当日まで治癒していない者又は出席停止期間を経過していない者（病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められたときはこの限りではありません。）

10 そ の 他

(1) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
(2) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
(3) ミシン目は切り離さないこと。
(4) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
(5) 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合、看護師資格取得見込みの者で令和７年３月までに看護師免許を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
(6) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
(7) 受験票は、出願書類等を受理した後速やかに本人宛に送付するが、令和７年１月６日(月)になっても受験票が到着しない場合及び選抜試験期日前に受験票を紛失した場合は、富山県立大学富山キャンパス事務部教務学生課入試・学生募集グループへ連絡すること。
(8) 志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、住所等の個人情報については、本学の入学者選抜の目的以外で利用することや、第三者に提供することはありません。

＜問い合わせ先＞
富山県立大学富山キャンパス
事務部教務学生課入試・学生募集グループ
〒９３０－０９７５
富山県富山市西長江２－２－７８
℡０７６-４６４－５４１０（代表）

看護学研究科（博士後期課程）案内

富山県立大学大学院看護学研究科（博士後期課程）案内

１　看護学研究科の概要等

(1)　看護学研究科（博士後期課程）の目的

博士後期課程では、保健医療福祉の臨床で日々蓄積されているデータを科学的に分析・考究しながら、根拠に基づいた必要なケアを創出・評価し、その研究成果を実践の場に構築していくことのできる看護人材の育成を目的とする。

(2)　教育方法

ケア創成看護学は、社会の課題を様々な立場やその課題を構成する要因の関係性や階層性をシステム的に捉えることができる多元的・多角的視点を有し、地域や社会の保健医療福祉の課題解決に向けて、看護ケアを創成するための科学的方法の理解と、実践における定着のための方法論について教育・研究する能力を育成することを目的としており、その目的に資する能力を修得するための教育課程が編成されている。

授業は、博士課程においては、自ら学ぶ姿勢で、専門性を深化させつつ、課題解決のための研究方法及び能力を培うことが求められ、学生が主体的、積極的に授業に参加し、客観性と論理的思考能力を高めるために、講義・演習にケースメソッド、グループディスカッション、プレゼンテーションなどの手法を取り入れる。

講義及び演習科目は、学生が短期間に集中して学修できるよう、１学年を２学期とするセメスター制により実施する。

２　社会人に対する配慮

(1) 教育方法の特例

夜間・休日等に授業や研究指導を行い、さらに夏季休暇等の長期休暇期間を利用した集中講義を併せて行うほか、個々の事情に配慮した指導時間を設定するなど、社会人学生の履修に配慮する。

詳細は、富山県立大学富山キャンパス事務部教務学生課までお問い合わせください。

TEL：076-464-5410　（内線 131）

(2) 長期履修制度

定職を有する等、３年の修業年限内での修了が困難であることが見込まれる場合、修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間内で計画的な履修をすることができる。（授業料は３年で修了する場合と同額）

３　修了の要件

本研究科の修了要件は、３年以上在学し、１６単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を提出して、その審査及び最終試験に合格すること。

４　教育課程表

科目区分	授業科目	配当年次	学期	単位数		備考
				必修	選択	
基礎科目	看護学研究特講	1	前	2		
	ケアシステム特講	1	前		2	
	グローバルヘルス特講	1	前		2	
	小計（３科目）			2	4	
専門科目	データ駆動型ケア特講	1	前	2		
	ケア創出特講	1	後	2		
	ケア実装特講	1	後	2		
	小計（３科目）			6		
研究科目	看護科学特別研究	1～3	通年	6		
	小計（１科目）			6		
合計（７科目）				14	4	

５ 指導教員・研究指導内容一覧

職 教員名 連絡先	研究指導内容
教授 松井　弘美 mhiromi4213	・周産期にある女性と家族への看護ケアに関する研究 ・周産期領域における基礎教育・現任教育の教育方法に関する研究 ・子どもの健康課題に対応する看護ケアに関する研究
教授 岡本　恵里 eri.okamoto	・看護基礎教育・現任教育の教育方法に関する研究 ・看護教育・人材育成に関する課題分析に関する研究 ・看護教育プログラムの開発と効果検証に関する研究
教授 片田　裕子 kyuko2	・慢性疾患看護に関する研究 ・成人のメンタルヘルスに関する研究 ・成人看護教育に関する研究
教授 越田　美穂子 koshida	・公衆衛生看護学に関する研究 ・地域における予防・保健活動の評価に関する研究 ・公衆衛生看護に関わる人材育成に関する研究
教授 清水　暢子 n-shimizu	・地域高齢者の介護予防・フレイル予防に関する研究 ・認知症予防、軽度認知機能障害低下予防に関する研究 ・精神・知的障害者就労支援に関する研究 ・前頭葉機能と脳血流量活性、ストレスに関する研究 ・地域精神保健福祉に関する研究
教授 林　静子 haya-shizu	・臨床判断能力の育成に関する研究 ・看護技術教育に関する研究 ・ICT を活用した教育プログラムの開発に関する研究
准教授 浦井　珠恵 uraitamae	・褥瘡の予防ケア・皮膚創傷ケアにおける有効性の評価に関する研究 ・褥瘡発生要因となるずれ力測定機器の開発・評価に関する研究 ・看護ケア技術のエビデンス探索に関する研究

※利用の際には記載のアドレスの後に、「@pu-toyama.ac.jp」を追加して下さい。

例）k-toyama　→　k-toyama@pu-toyama.ac.jp

※職位は令和７年４月開設時に予定されているもの。

◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ　URL　https://www.pu-toyama.ac.jp/

出願・受験・その他に関する問い合わせ先

〒930-0975 富山県富山市西長江 2-2-78
富山県立大学富山キャンパス
事務部教務学生課入試・学生募集グループ
TEL 076-464-5410（代表）　FAX 076-422-6070